



学校だより

へんしゅうぶれんらくさき*
編集部連絡先

〒257-0025 秦野市落合500

TEL 0463(81)1429 FAX 0463(83)4118

ホームページ

http://www.hadano-sh.pen-kanagawa.ed.jp/



児童生徒を地域のフロントへ

きょうとう あくつ ゆきこ
教頭 阿久津 由紀子

今年度、教頭として2年目を迎えます。本校の教育活動の目指す目標を示した地図ともいえる、グランドデザインも新しくなり、「もっとアクション、いっしょにチャレンジ、みんなでとびだそう」を合言葉に、秦野支援学校をもっともっと地域の皆様に知ってもらい、活躍できる場を開拓する取り組みがスタートしました。(グランドデザインについて詳しくは学校のホームページをご覧ください。)

その一つが横浜銀行秦野支店での児童生徒作品の展示です。銀行の窓口に来られた皆様と月ごとに個性豊かな作品が出会う素敵な場になるといいですね。また、7月18日(木)～7月23日(火)の期間中、秦野市立本町公民館でも児童生徒の作品展示を行います。また、秦野市本町の五十嵐商店でも月ごとに部門別の作品を入れ替えて作品展示をさせていただいています。地域の皆様のご理解とご厚意によ



り、一つひとつ児童生徒の活躍の場が広がっていきます。そして、「こちらにもどうぞ」など地域の皆様からのお声掛けもお待ちしております。みんなで地域のフロントへとびだしましょう。



Cかもめ

5月31日に遠足で宮ヶ瀬ミーヤ館に行きました。今年初の台風1号が関東を通過しつつある日でした。朝はまだ台風の影響があり雨が降っていましたが、前日に児童生徒たちが作った「てるてる坊主」たちの効力を期待して出発。バスに乗っていると徐々に空が明るくなり、曇りがわく様子や宮ヶ瀬湖の湖面を見ながら目的地に着くころには雨もほぼ上がっていました。建物に入ると、館内探索を開始。気になる展示物を反だちや教員と一緒に見学したり、来館記念スタンプを遠足のしおりに押ししたり、事前学習で出されていた課題の答えを探したりしました。

C課程(かもめ学級)は児童生徒が合同で活動したり病院外へ出たりする機会が非常に少ない課程です。そうした環境のため、この遠足はそれぞれの子どもたちにとって非日常を楽しむ時間となりました。現地の滞在は1時間ほどでしたが、車椅子でのバスの乗り降りを初体験する子やその様子を初めて見る子がいたり、乗車中のバスの振動で声が震えることを反だち同士で楽しんだりするなど、往復の移動時間も貴重な体験となっていました。翌週には参加できなかった子どもたちも一緒に展示物の写真や宮ヶ瀬ダム資料を活用した勉強をして、学年や学部を越えた合同学習を終えました。



こうさい D弘済



北矢名の弘済学園内にあるD弘済です。今月は基礎1・2クラスの授業を紹介しします。授業では、「個別学習」の時間と「チャレンジタイム」というグループ学習の時間があります。今年度のグループ学習は基礎1・2クラスの子どもたち合わせて11人を「マリオグループ」と「ねこグループ」の2つに分けて活動しています。今回の記事は、2グループ合同でおこなっている「図工」です。

さて、5月といえばということで「こいのぼり」を作りました。障子紙をまるまる1枚使った大きなものです。2時間かけて「マリオグループ」は青いまごい、「ねこグループ」は赤いひごいの2匹ができました。絵具をスポンジローラーや太い刷毛でグルグルごしごし思う存分自由に塗りました。

〈ねこグループ〉

〈マリオグループ〉



こうとうぶ E高等部



E高等部では、5月に3年生が大阪に修学旅行に行き、1年生が秦野市箕毛方面に遠足にいきました。それぞれの活動を通じて、生徒たちからはたくさん笑顔がみられました。また、集団での活動を通じて公共でのルールやマナー、友だちと一緒に活動する楽しさを感じることができたのではないのでしょうか。

そして、6月3日からは2週間にわたり実習期間がありました。自分の得意なことを見つけたり、働くことの大変さを実感したりと生徒一人ひとりにとって大切な時間となりました。特に1年生にとっては初めて卒業後の生活・仕事を意識する時間となりました。この実習で得たことを生かして、日々の学校生活でもいろいろなことにチャレンジしてほしいと思います。

